

取扱説明書

Eウッドスタイル 間仕切タイプB 120サイズ、45サイズ

お客様へ

このたびは、当社製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくために必ず、この取扱説明書をお読みください。

施工業者の方へのお願い

大切な書類です。施工後は必ずお客様にお渡しください。

本文中の  禁止、 注意 の表示箇所は特に重要です。必ず読んでお守りください。
守られない場合、思わぬ事故につながり、ケガをする恐れがあります。

禁止

- ◆本製品は隣地との境界を示す目的に使用するものです。転倒防止を目的とした防護柵、歩行補助を目的とした手すりとして使用しないでください。
- ◆事故や故障の原因となりますので、むやみな改造、仕様変更はしないでください。
- ◆ケガや事故の原因となりますので、製品を破損・故障・変形したままで、使用しないでください。
- ◆破損や事故の原因となりますので、重いものを乗せたり、寄りかかったり、ぶら下がらないでください。
- ◆破損や故障の原因となりますので、強い衝撃を与えないでください。
- ◆変形や火災の原因となりますので、火気を近付けなでください。
- ◆変形や変色の原因となりますので、アルコール以外の有機溶剤や石油類を付着しないようにしてください。

☆ 間仕切フェンスは、両面仕様！差し込むだけで美しいフェンスが仕上がります。
 素材は数多くの特長を持ち、一般住宅でも広く使われております。

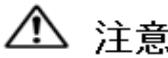
- このたびは、当社製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたやほかの人々の危害や損害を未然に防止するものです。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
----------	-------



警告

● 取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

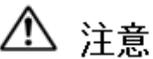
● 取扱を誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容または物的損害のおそれがある内容を示しています。

< 施工の前に >



警告

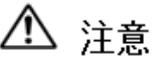
- 本製品は隣地との境界を目的に設置するものです。転倒防止を目的とした防護柵、歩行補助を目的とした手すりとして使用しないでください。
- 本製品の施工には専用の柱を使用してください。使用しない場合、本体の伸縮により反り・割れが生じる場合があります。



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

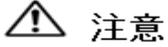
< 施工上のご注意 >



注意

- できる限り施工前に太陽光に当てないで下さい。部材が伸縮するおそれがあります。
- 強い衝撃を与えないでください。変形やキズ付きの原因となります。
- 本製品の化学的性質は弱酸性・アルカリ・塩類等には優れた抵抗性を持っています。
 アルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵されやすいので、触れると変色する原因となります。
- 火気があたり続けると軟化や融解をします。火気は近付けないでください。
- 製品の特性上、本製品には色差・色ムラがあります。
- 本製品の取付については、取付説明書を必ずご確認ください。
- 柱のピッチは1000mmで施工してください。
- 柱は間仕切タイプB専用品を使用して、施工してください。
- そのまま板を差し込むだけで施工できます。
- ブロック上に設置の場合、ブロックの穴と合わない場合があります。
 別途ブロックに穴を開けるか、穴が合うブロックをご使用ください。

■ 梱包明細



注意

- 開梱時に部品の種類・数量をご確認ください。
- 商品に異常がないことをご確認ください。

1 柱、アルミ枠

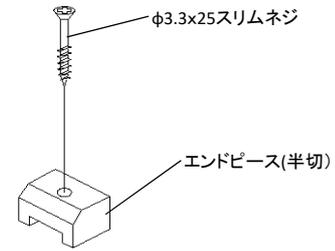
名称・略図		数量(柱1本当たり)			
部材	仕様	中間柱	端部柱	コーナー柱	
柱セット	柱本体	PS材+アルミ各パイプ	1	1	1
	柱キャップ	70角用	1	1	1
	取付ネジ	φ4x25ドリルネジ	1	1	1
アルミ枠セット	縦枠(アルミ)	木目調シート貼り (ホワイト除く)	2	1	2
	取付ネジ	φ4x25ドリルネジ	基本寸法表x本数分		
	上枠	木目調シート貼り (ホワイト除く)	1本/柱間		
	下枠		1本/柱間		
取付ネジ	φ4x25ドリルネジ	4本/上下枠各1本			
取付・取扱説明書		1			

2 板(エンドピース付)

名称・略図	必要数(1スパン当り)	
	最上段	1
	中間	指定数

3 ロートアルミパネル

名称・略図		数量	
		ロートアルミパネル	指定数
PA型		エンドピース(半切)	4/パネル1枚
		部品セット φ3.3x25スリムネジ (ダークブラウン)	4/パネル1枚
PB型			
PC型			



注意

- ロートアルミパネルは、上下連続、最上段への取付はできません。

4 板間隙間特注の場合のエンドピース、調整材

- 規格隙間は、15mmです。

- 特注隙間(5mm単位)の対応は、下記の通りとなります。

(1)エンドピースの高さカット

- 10mm = 規格15mm - 5mm
- 5mm = 規格15mm - 10mm

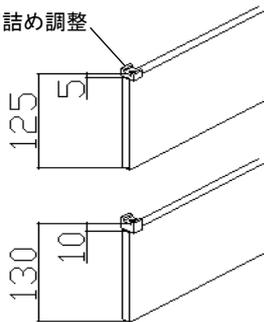
(2)エンドピースの高さ調整

- 20mm = 規格15mm + 5mm
- 25mm = 規格15mm + 10mm
- 30mm = 規格15mm + 15mm
- 35mm = 規格15mm + 20mm

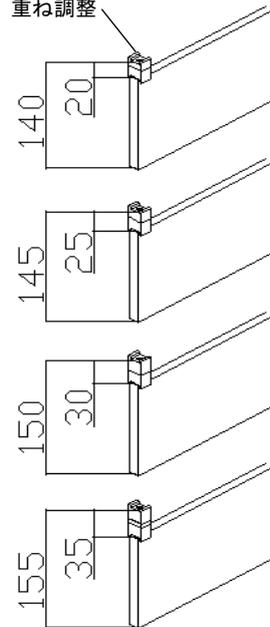
(3)調整材で高さ調整

- 40mm = 規格15mm + 調整材25mm
- 45mm = 規格15mm + 調整材30mm
- 50mm = 規格15mm + 調整材35mm
- 55mm = 規格15mm + 調整材40mm
- 60mm = 規格15mm + 調整材45mm
- ⋮
- ⋮
- ⋮

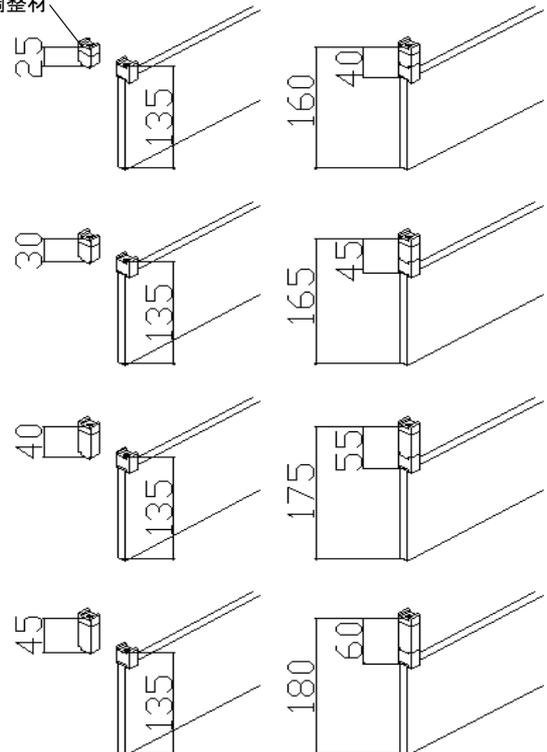
切詰め調整



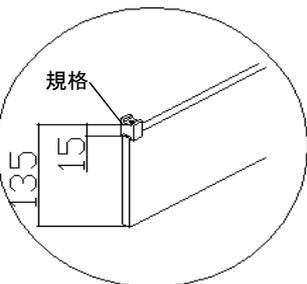
重ね調整



調整材



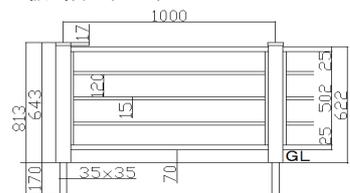
規格



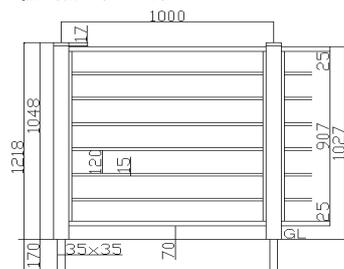
■基本寸法

120サイズ (隙間15mm)

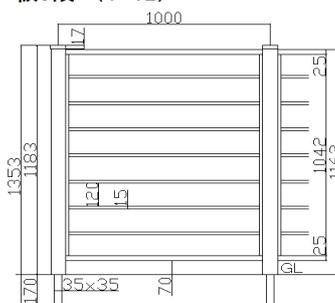
板4段 (T-6)



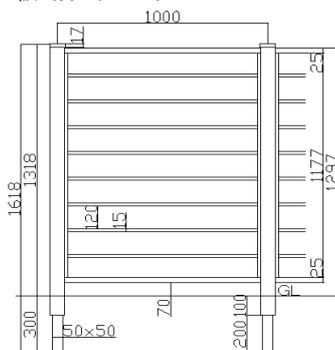
板7段 (T-10)



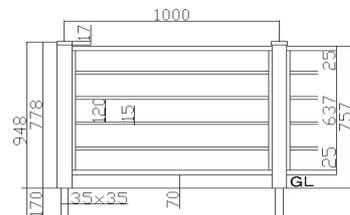
板8段 (T-12)



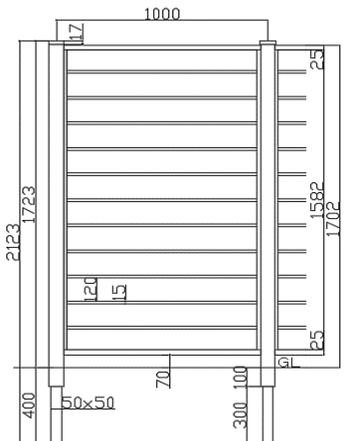
板9段 (T-13)



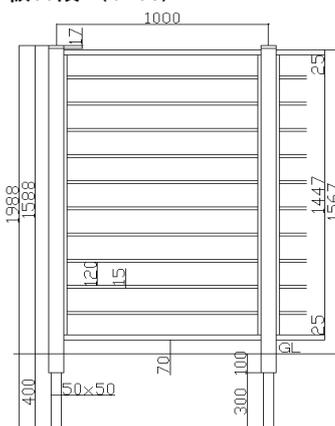
板5段 (T-8)



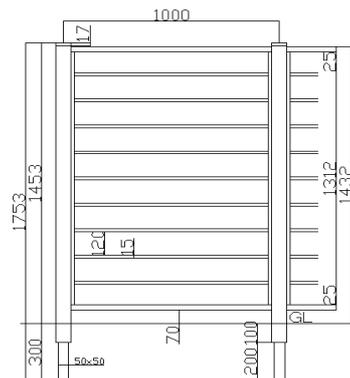
板12段 (T-17)



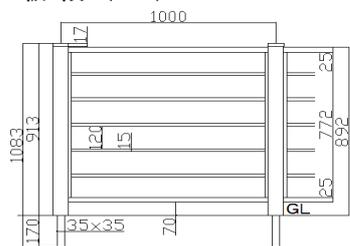
板11段 (T-16)



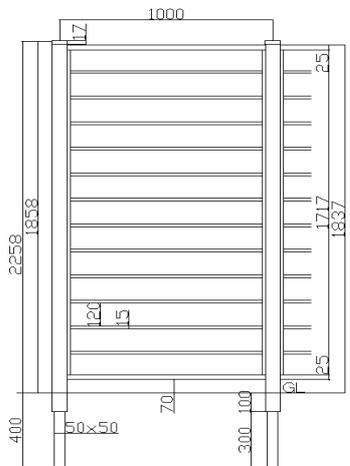
板10段 (T-14)



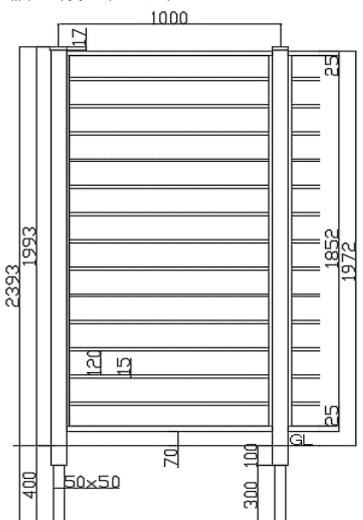
板6段 (T-9)



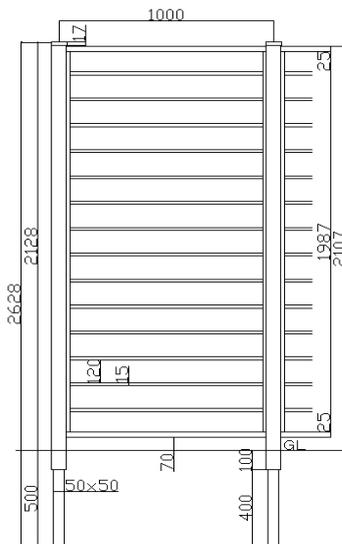
板13段 (T-18)



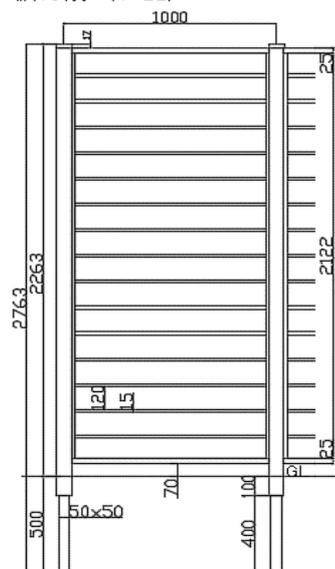
板14段 (T-20)



板15段 (T-21)



板16段 (T-22)

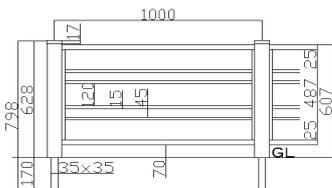


板段数	板上端高さ H(GL+mm)	ブロック上 施工可否	板段数 120サイズ	中間柱・端部柱・コーナー柱					アルミ枠		
				柱本体長さ (PS材)	柱本体 埋込部 長さ(mm)	アルミ 角パイプ 長さ(mm)	アルミ 埋込部 長さ(mm)	埋込部 柱長さ 計(mm)	アルミ埋込部 断面サイズ	長さ L(mm)	取付ネジ (アルミ枠 1本当り)
板4段(T-6)	622	可	4	643	0	643+170	170	170	35x35x2t	502	3
板5段(T-8)	757	可	5	778	0	778+170	170	170	35x35x2t	637	3
板6段(T-9)	892	可	6	913	0	913+170	170	170	35x35x2t	772	3
板7段(T-10)	1,027	可	7	1,048	0	1,048+170	170	170	35x35x2t	907	4
板8段(T-12)	1,162	可	8	1,183	0	1,183+170	170	170	35x35x2t	1,042	4
板9段(T-13)	1,297	—	9	1,418	100	1,618	200	300	50x50x1.5t	1,177	4
板10段(T-14)	1,432	—	10	1,553	100	1,753	200	300	50x50x1.5t	1,312	5
板11段(T-16)	1,567	—	11	1,688	100	1,988	300	400	50x50x1.5t	1,447	5
板12段(T-17)	1,702	—	12	1,823	100	2,123	300	400	50x50x1.5t	1,582	5
板13段(T-18)	1,837	—	13	1,958	100	2,258	300	400	50x50x2t	1,717	6
板14段(T-20)	1,972	—	14	2,093	100	2,393	300	400	50x50x2t	1,852	6
板15段(T-21)	2,107	—	15	2,228	100	2,628	400	500	50x50x2t	1,987	6
板16段(T-22)	2,242	—	16	2,363	100	2,763	400	500	50x50x2t	2,122	7

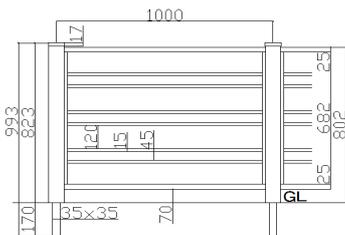
■基本寸法

120+45サイズ (M5段~M21段) (隙間15mm)

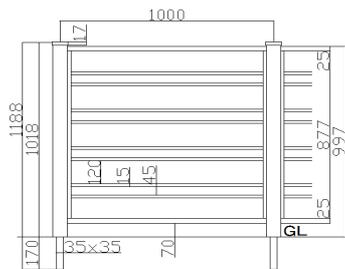
板M5段 (T-6)



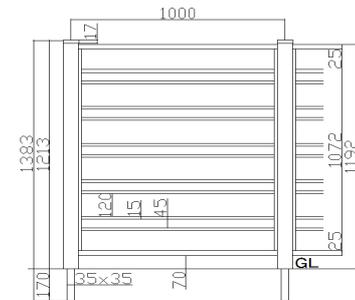
板M5段 (T-8)



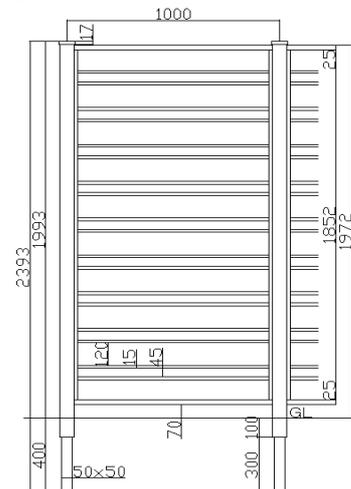
板M9段 (T-10)



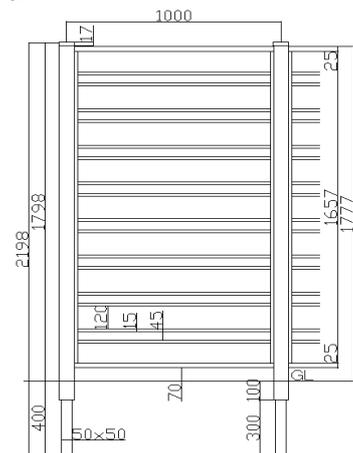
板M11段 (T-12)



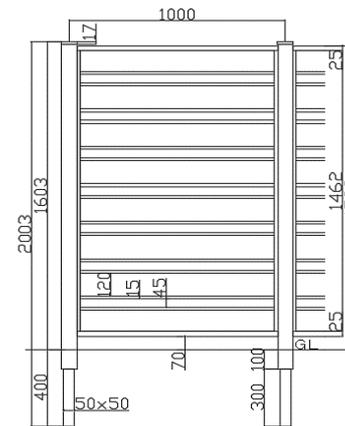
板M19段 (T-20)



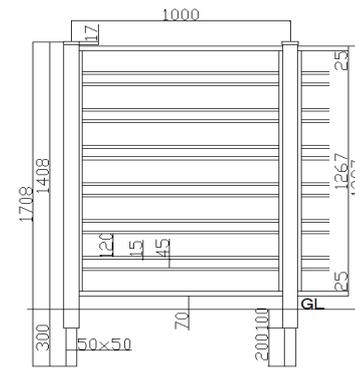
板M17段 (T-18)



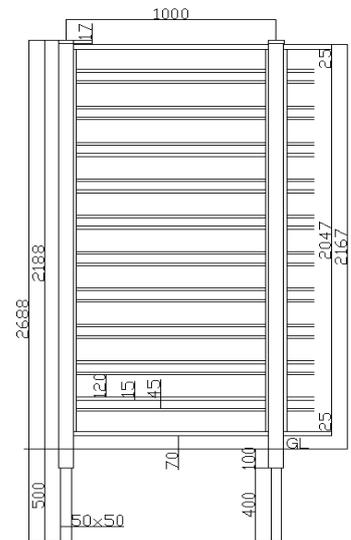
板M15段 (T-16)



板M13段 (T-14)

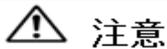


板M21段 (T-22)



柱型	板上端高さ H(GL+mm)	ブロック上 施工可否	板段数		中間柱・端部柱・コーナー柱					アルミ枠		
			120 サイズ	45 サイズ	柱本体長さ (PS材)	柱本体 埋込部 長さ(mm)	アルミ 角パイプ 長さ(mm)	アルミ 埋込部 長さ(mm)	埋込部 柱長さ 計(mm)	アルミ埋込部 断面サイズ	長さ L(mm)	取付ネジ (アルミ枠 1本当り)
M5段(T-6)	607	可	3	2	628	0	628+170	170	170	35x35x2t	487	2
M7段(T-8)	802	可	4	3	823	0	823+170	170	170	35x35x2t	682	3
M9段(T-10)	997	可	5	4	1,018	0	1018+170	170	170	35x35x2t	877	3
M11段(T-12)	1,192	可	6	5	1,213	0	1213+170	170	170	35x35x2t	1,072	4
M13段(T-14)	1,387	—	7	6	1,508	100	1,708	200	300	50x50x1.5t	1,267	4
M15段(T-16)	1,582	—	8	7	1,703	100	2,003	300	400	50x50x1.5t	1,462	5
M17段(T-18)	1,777	—	9	8	1,898	100	2,198	300	400	50x50x2t	1,657	5
M19段(T-20)	1,972	—	10	9	2,093	100	2,393	300	400	50x50x2t	1,852	6
M21段(T-22)	2,167	—	11	10	2,288	100	2,688	400	500	50x50x2t	2,047	6

■基礎工事について



注意

- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤・凝固促進剤・急結剤)などは使用しないでください。アルミなどの金属が腐食する原因になります。非塩素系または非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- 指定基礎寸法は必ず守って施工してください。
- 高さH1200超の場合は、基礎石による施工は避け、独立基礎施工として下さい。

■施工手順

1 アルミ枠の取付

※φ4x25ドリルネジ取付の際は、下穴(φ3.2~3.4)をあけてください。

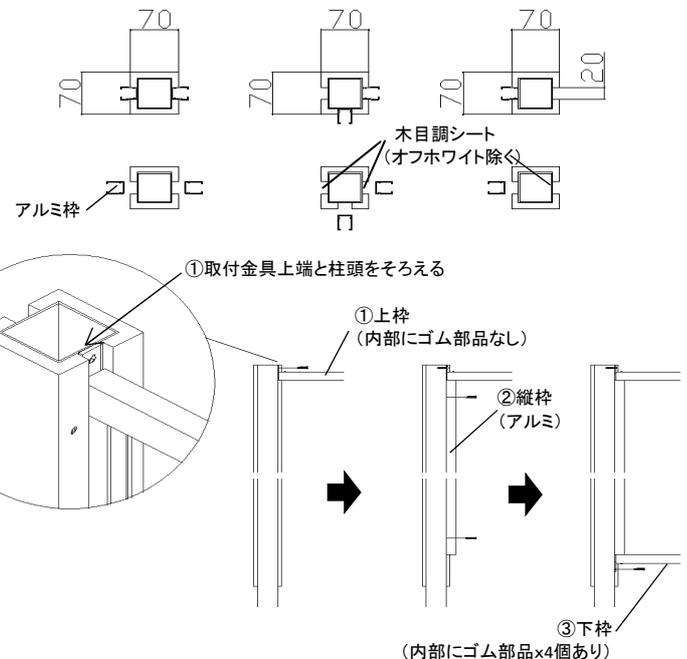
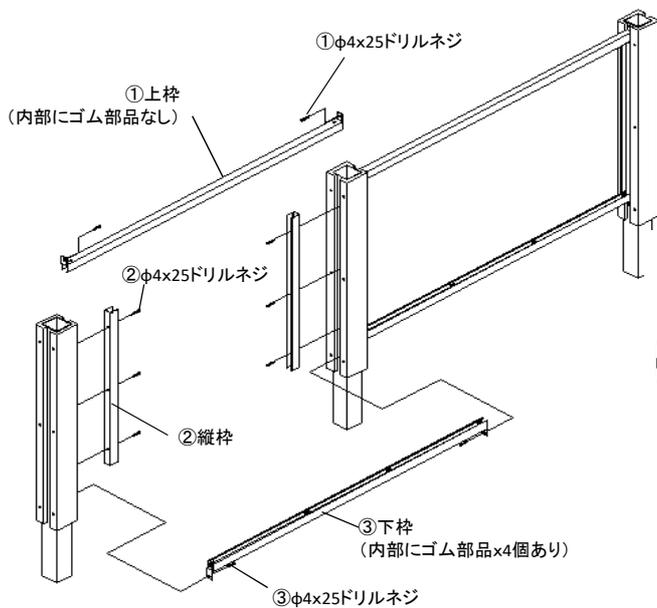
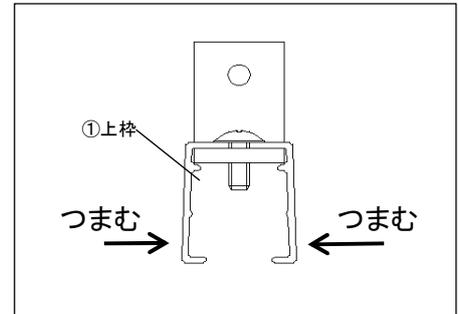
①上枠の部品上端を柱上端に合わせ、φ4x25ドリルネジで柱に上枠を仮止めします。

※上枠端部が柱化粧材の隙間に入りにくい場合は端部を指でつまむ(右図矢印)と容易に収まります。

②上枠の下端に上端を合わせ、縦枠(アルミ)を柱にφ4x25ドリルネジで取付けます。

※コーナー柱、端部柱は柱の木目調シート面を外側にします。

③縦枠下端に、下枠の上端を合わせ、φ4x25ドリルネジで仮止めします。



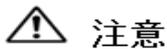
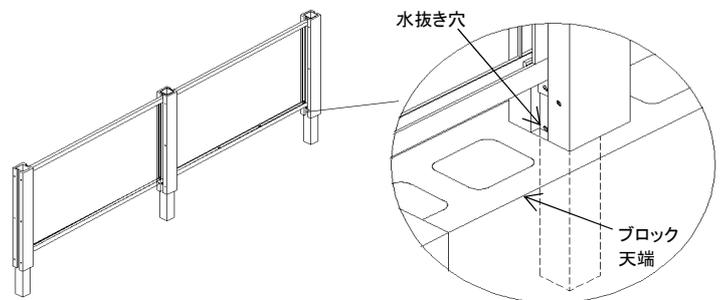
2 柱・上下枠の施工、基礎コンクリートの打設

①アルミ枠を取付けた状態で、柱を仮建てします。

②上枠と下枠を組付け、柱中心間距離1000mmを確認します。

③垂直・水平を確認して、基礎コンクリートを打設します。

※ブロック施工の場合は、各柱の縦枠取付面の下部の水抜き穴をふさがないようにモルタルを打設してください。



注意

- 柱の埋込深さは、基本寸法図のとおり to してください。深さが不足すると、強風による飛散・倒壊事故の要因になる場合があります。
- 柱は必ず垂直に施工してください。

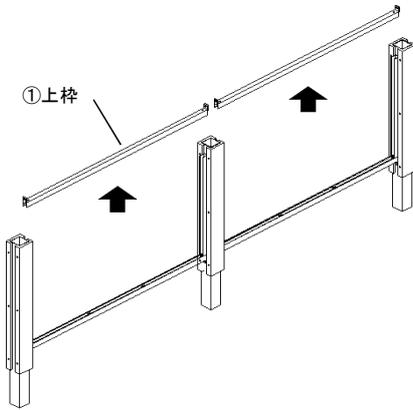


注意

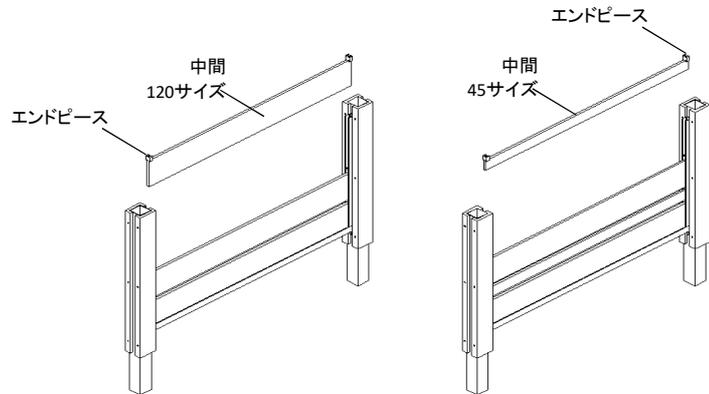
- 必ず下記の取付順を守ってください。
- 基礎コンクリートが完全に硬化してから、パネル本体を取付けてください。

3 パネル本体の取付け

①基礎の硬化後、上枠を取り外してください。

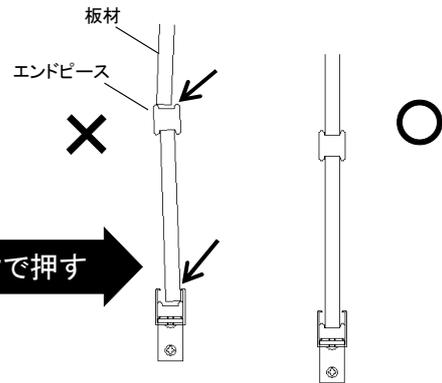
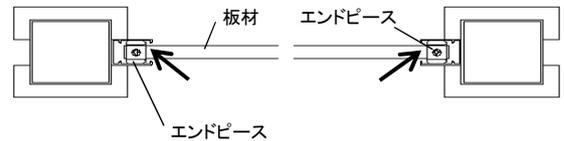


②エンドピースを上向きにして、中間パネルを最下段から順に縦枠に差し込みます。



注意

- パネルを入れ込む際に、エンドピースの位置が枠内で左右均等になる様にしてください。
※両手の親指でエンドピース(矢印)を同時に触ると、ズレ具合が確認できます。
- 板下端が、1段下のエンドピースにしっかりと納まっていることを確認してください。
※しっかりと納まっていない場合は、指で押すとカタカタとガタツキ音が出ます。



4 ロートアルミパネルを取付ける場合

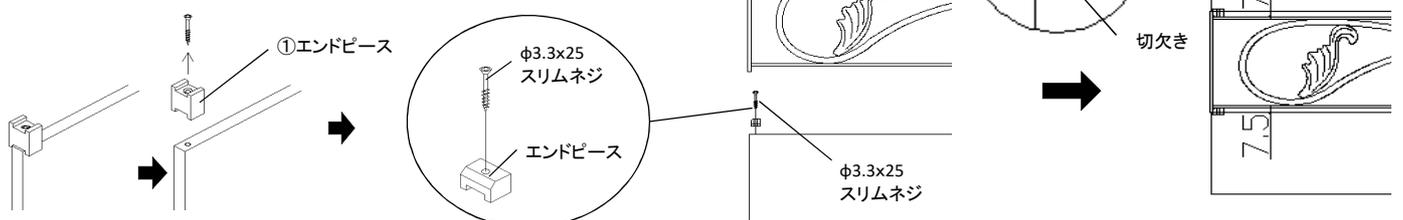
①下側に来る基本パネルのエンドピースを取り外します。

②上・下の中間パネルにエンドピース(半切)をφ3.3x25スリムネジで取付けます。
※切欠きを角に向けてください
※柱に組込む前に、板とロートアルミパネルを実際に合わせて、確認してください



注意

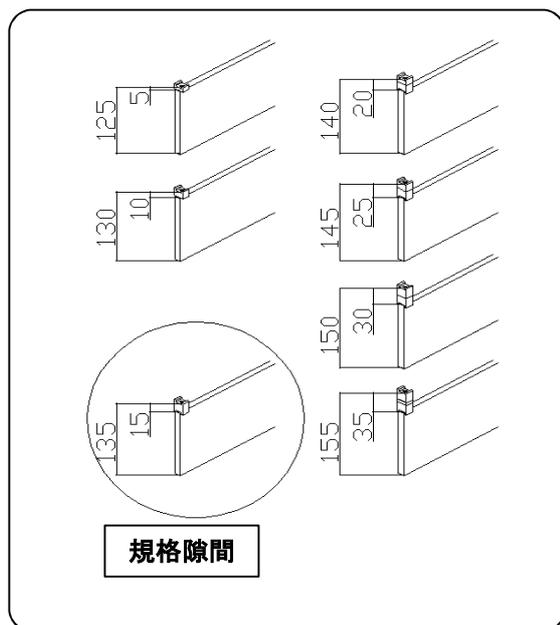
- ロートアルミパネルは、最上段、最下段には取付できません。



5 特注隙間の場合

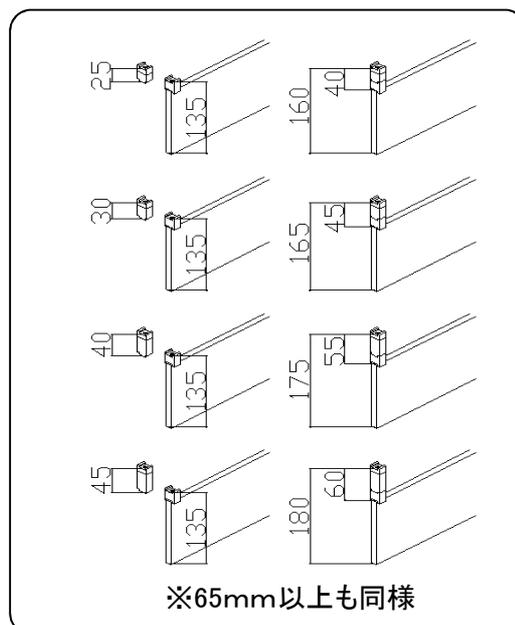
●隙間35mm以下

エンドピースのカットと組合せにより、基本パネルのエンドピースの高さが調整(工場出荷時)されています。



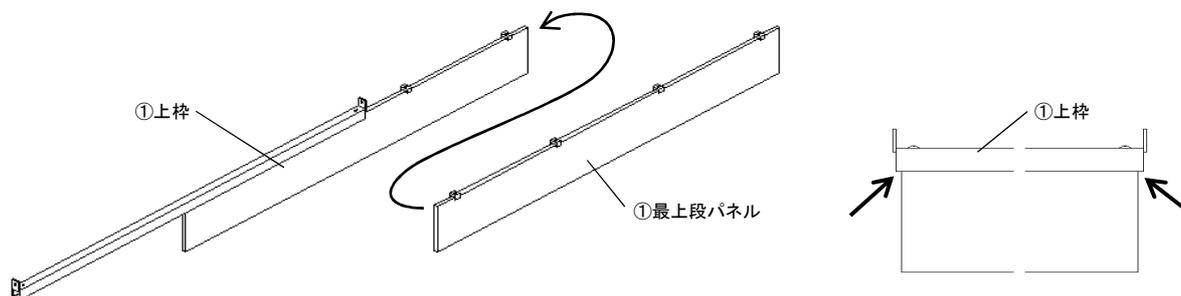
●隙間40mm以上

中間パネル(基本)と交互に挿入する調整材の組合せにより、特注隙間に対応します。



6 上枠と最上段パネルの組込み

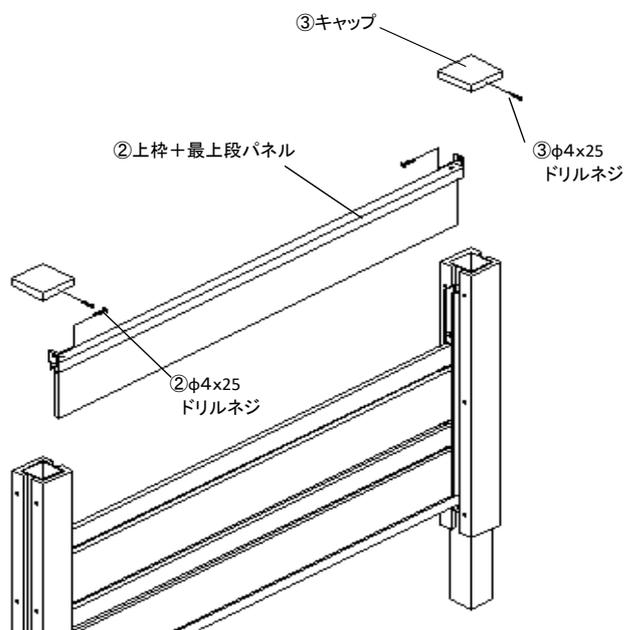
①上枠に最上段パネルを差し込みます。



※両端の隙間が均等になる様になります。

②上枠+最上段パネルを縦枠に差し込み
φ4x25ドリルネジで組付けます。

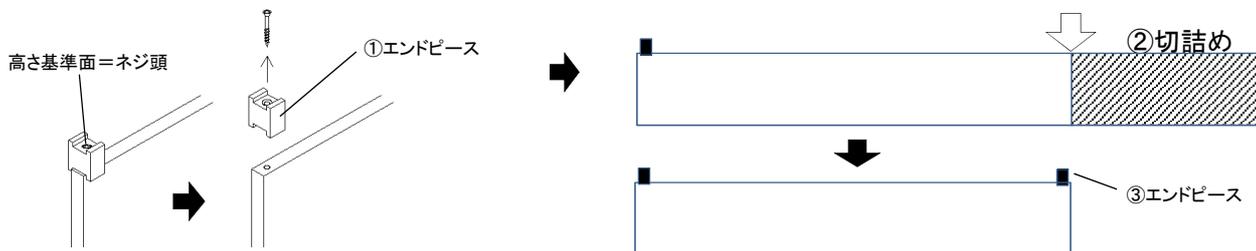
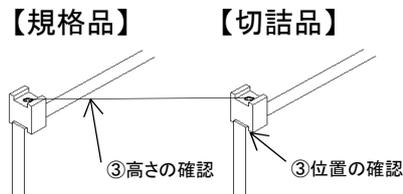
③キャップをφ4x25ドリルネジで取付けます。



7 パネルの現場切詰めについて

- ①ネジを緩め、パネルからエンドピースを外します。
- ②所定の寸法で板材を切断します
- ③工場出荷品を横に並べて、位置・ネジ止め高さを確認してください。

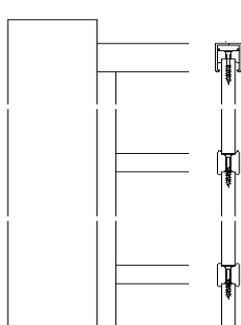
※ネジ止め高さは製造上の板幅誤差を吸収するため、高さ管理(工場)して出荷されています。
 ※ネジの締め過ぎや締め込み不足に注意してください。



8 パネル累積寸法の調整方法

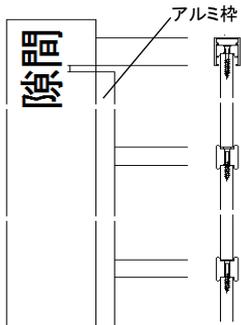
※製造誤差、温度変化、その他、パネルの累積寸法が想定誤差を超える場合があります。
 下記の事例を参照して、対応をお願いします。

標準



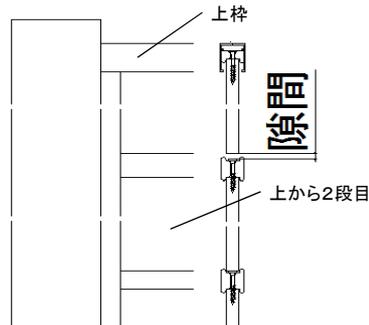
事例1

※上枠が納まらない



事例2

※最上段が浮く



①事例1の対処方法

a) 隙間が5mm以下の場合

- ・エンドピース(半切)を一旦取り外し、肩をカッターなどで必要分切り落とします。
- ・再びネジ止めし、隙間の確認をします。

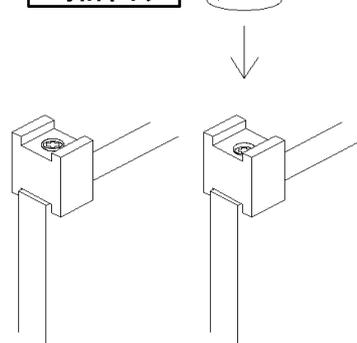
②事例1の対処方法

b) 隙間が5mm以上の場合

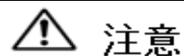
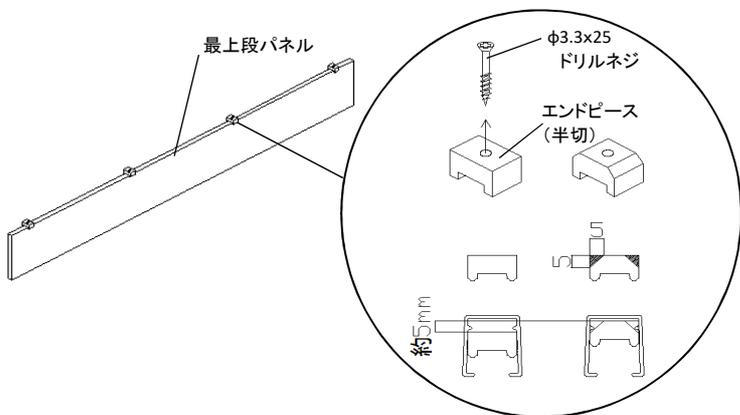
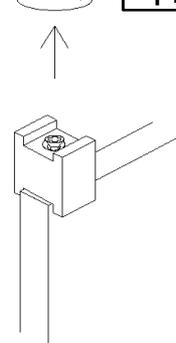
【時計回り】ネジ半回転で約1mm高さを減らす

反時計回りネジ半回転で約1mm高さ増やす

時計回り



半時計回り



●板1段当りのネジ頭の高さ調整は、ネジ半回転(約1mm)としてください。(※全体の隙間バランスを保つための方法です。)
 例)4mm分の修正は、上から2段目以下 1mmx4段=4mmとします。

EXIS 株式会社 **エクシス**